

国道8号弁天大橋 べんてん 平成30年度新橋へ交通切替！

- 国道8号弁天大橋では、塩害による橋梁架替工事を実施しています。
- この度、橋梁工事の進捗が図られたことから、平成30年度に新橋に交通切替する見通しとなりましたのでお知らせ致します。

【整備効果】

- ①弁天大橋の架替により国道8号における物流ネットワークや地域住民生活の安全で円滑な交通が確保されます。
- ②国道8号及び北陸自動車道は共に第一次緊急輸送道路として位置づけられています。弁天大橋の架替により、緊急輸送道路ネットワークの更なる強化、北陸自動車道通行止め時のリダンダンシー機能の信頼性が向上します。



弁天大橋周辺の状況

お問い合わせ先

■ 副所長(道路) うめもと ひろふみ 梅本 博文
TEL : 025-523-3136 (代表) FAX : 025-523-9589

国土交通省北陸地方整備局
高田河川国道事務所

じょうえつし みなみしんまち
〒943-0847 上越市南新町3番56号

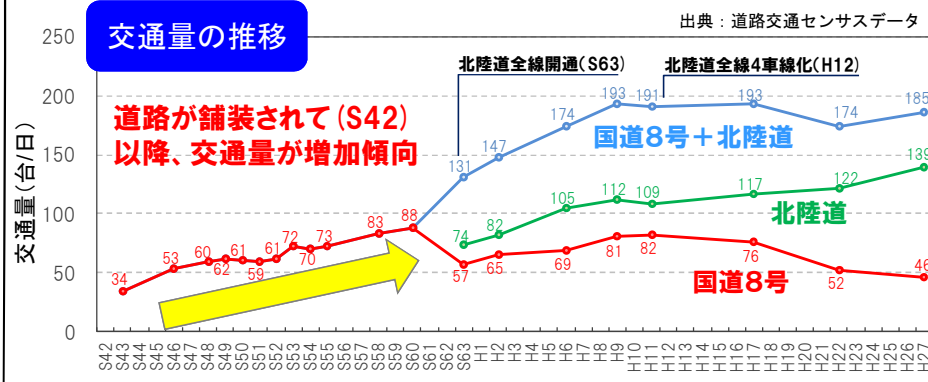
<http://www.hrr.mlit.go.jp/takada/>

【国道8号弁天大橋架替】

- 国道8号は、日本海側を通る唯一の幹線道路であり、昭和42年に親不知地区の道路が舗装されて以降、交通量が増加傾向にある。
- 道路交通の半数が広域交通を占め、昼夜を問わず大型車も多く通行していることから、地域の物流ネットワークを支える。
- 国道8号は、並行する北陸道と共に、第1次緊急輸送道路として位置付けられている。
- 弁天大橋架替により、緊急輸送道路ネットワークの更なる強化、北陸道通行止め時のリダンダンシー機能の信頼性が向上する。



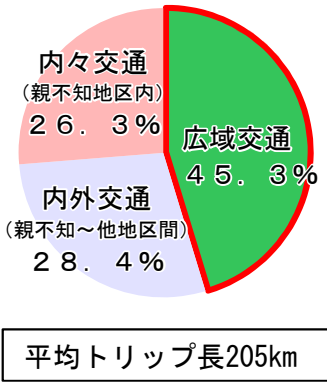
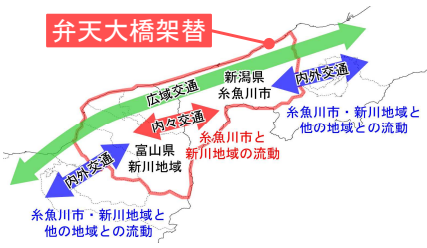
【親不知地区を走行する車の特徴】



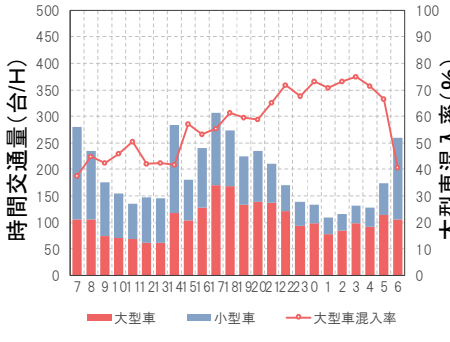
トリップ特性

時間交通量

国道8号(親不知地区)を通行する交通の半数は広域交通

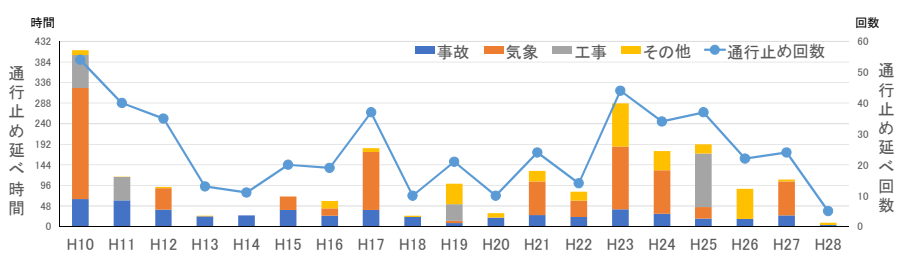


昼夜を問わず大型車が走行



【北陸自動車道の通行止め回数】

北陸自動車道では異常気象による通行止めが多発



出典: 道路交通センサスデータ (H170Dデータ)

出典: 道路交通センサスデータ (H27)

国道8号 糸魚川地区橋梁架替事業II概要

〈事業概要〉

◆糸魚川地区橋梁架替IIは、国道8号の糸魚川市の塩害環境下にある区間において、塩害による損傷が著しい橋梁の恒久対策として架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業。



写真① 主桁の損傷状況 ※現在は補修済み

(参考) 平成29年度から工事に着手し、夏季(7~8月)は現地作業を休止するなど観光地に配慮しながら工事を実施しています。



国道8号 糸魚川地区橋梁架替Ⅱ事業の概要

新潟県糸魚川市

事業の概要

糸魚川地区橋梁架替Ⅱは、国道8号の糸魚川市の塩害環境下にある区間において、塩害による損傷が著しい橋梁の恒久対策として架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

整備効果

- ・ 緊急輸送道路の機能の確保
- ・ 安全で円滑な交通の確保
- ・ 損傷による荷重制限等の規制の回避

